

夏本番「補充教室」「水泳教室」も
あります！参加しよう！



Azumai II
Junior High School
ニュースレター

A to Z

墨田区立吾嬬第二中学校
令和6年7月19日



笑顔と学びのプロジェクト



元野球選手の元木大介氏から中学生にエールをいただきました。学年通信等もご覧ください

有意義な夏休みを！

今年も7月20日から44日間の夏休みがスタートします。ここ数年はコロナ禍の影響もあり、生活が制限されていました。しかし、5類へと移行され規制もなくなり、今まで通りの夏休みが戻ってきました。夏休みだからこそのこと、夏休みしかできないことに精一杯取り組んで欲しいと思います。不得意な教科を克服すること、得意教科を伸ばすこと、部活動に専念すること、体を鍛えること、家の手伝いをいつもより多くすること、本をたくさん読むことなど、それぞれ目標を決めて取り組んで欲しいと思います。

一方、3年生は受験に向けた熱い夏となります。自分自身をしっかりコントロールして、44日間という長い時間を上手に使いましょう。全国の中学3年生が同じ境遇の下、目標達成のために精一杯努力しているのです。苦しいのは自分だけではない、みんな同じ環境の中で努力している、そう思えば頑張れるものです。頑張りを期待しています。(→裏面へ続きます。文責 副校長山本裕樹)

「旅」と「本」とそして「友」

校長 駒田 るみ子

地域・保護者の皆様今年度も3分の1が過ぎようとしています。御理解・御協力いただきありがとうございました。いよいよ夏休みを迎えます。どの学年にとっても大事な44日間です。

さてみなさんは、人生において大事なものは「旅・本・友」という言葉を聞いたことはありませんか。昔から多くの識者が伝えている話です。私も高校生の時に授業の中で聞いて、とても印象に残っています。そして年齢を重ねると本当にそれがどんなに大事で、人生を豊かにしてくれるかが分かってきました。

ところがこれを理解するには**体験**が必要です。例えば「本」がどんなにおもしろくて大事かということは、他に楽しいものがある人にとっては、なかなか知ることができません。スホマだけだと気付けないのです。二番目の「旅」に関しては中高生の間は実際の旅というより、「様々なことに挑戦して経験を重ねる」と置き換えてください。例えばオリンピック・パラリンピックをテレビで観戦することも旅の一つです。自分の知らない世界を知ること、感動体験につながります。三番目の「友」のありがたさを感じている人は多いでしょう。でも「親しい友」ではなく「真の友」となるとどうでしょうか。中学時代に多くの関わりの中から、是非とも真の友情を育んでほしいです。

「旅・本・友」どれも魅力的ですね。中学生には、この夏特に読書を薦めたいです。どうかこの夏はあなたを待っている**一冊の本に出会ってください**。一生の友になることでしょう。健康に気を付け、充実した夏休みを過ごしてください。

1年は普通救命講習・SOSの出し方授業、2年は職場体験、3年は租税教室。各学年の行事写真をホームページに掲載しました。



租税教室

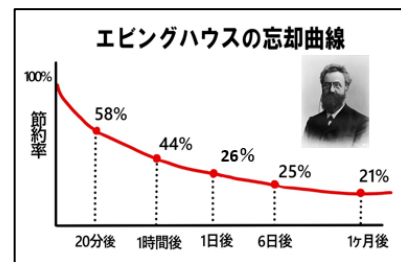


救命講習

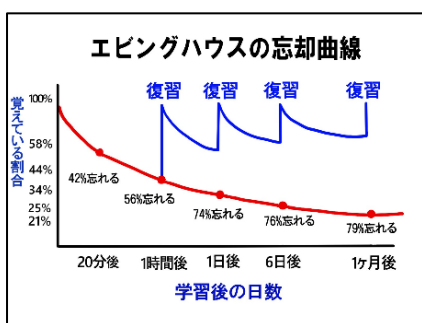
墨田区中学生海外派遣が今年も実施されます。本校派遣生は2年の岡山結菜さん服部祉穂さんです。また、団長として校長駒田が引率します。学校代表としてしっかり学んできてほしいです。

復習の大切さ ～エビングハウスの忘却曲線より～

長い夏休みを迎えるみなさんに、なぜ宿題があるのか？なぜ家庭学習が大切なのか考えてもらいたいと思います。右のグラフは「**忘却曲線**」と呼ばれるものです。ドイツの心理学者であるヘルマン・エビングハウスが、人間の長期記憶について研究した結果、提唱された考え方です。横軸は、記憶してからの経過時間、縦軸は記憶されている量を示しています。これによると、記憶した後**1日経つと約74%を忘れてしまう**ことが分かります。



ここまでくると、授業で学習したことを家庭で復習することが大切かが分かりますよね。授業では毎回毎回、すべての内容を復習することはできません。教科書で決められた内容を、期日までに終わらせなくてはならないので。だから、家庭での学習が必要なのです。時間が経てば経つほど、忘れてしまうので、できるだけ早く復習することが大切です。そして、**復習を繰り返すことで、長期記憶として残る**（忘れにくくなる）ことも分かっています。これらのことを総合的に示したのが左下のグラフです。復習を繰り返すことで、学習したことがしっかりと定着します。夏休み明けの9月は、定期考査があります。定期考査に向けて、しっかりと復習しましょう。



長期記憶のためのポイント

- 1 苦手なことほど早めに復習！
24時間以内であれば、10～20分の復習で100%の記憶に戻ると言われています。
- 2 覚えたことをアウトプット！
人に説明したり、紙に書いたりすることでより記憶が定着すると言われています。
- 3 ストーリーで覚える
意味や成り立ちを考えたり、自分なりにストーリーを作って覚えたりすると、より定着すると言われています。



定期考査の様子



職場体験の様子



SOS の出し方についての授業

ぞうきん・タオルを頂きました！

今年も、八広若葉会よりぞうきん・タオルの寄贈がありました。教室整備等、日々の教育活動へ活用させていただきます。



吾嬬二中 HP